

辻 泰弘 国会ニュース

つじ やす ひろ Kokkai News 2013年4月5日 NO.119

参議院 財政金融委員会(3月26日)質疑報告



◎ 産業・雇用の海外流出に対応した自動車税制見直しを!!

辻 泰弘: 三党合意に沿い自動車関係諸税の廃止・引き下げを行うべき。

麻生 財務大臣: 税制抜本改革法は財源確保して車体課税見直しを規定。

辻 泰弘: 自動車は産業・雇用の海外流出・空洞化が進行。抜本改革を。

◎ 国際的な経済活動が激増。税関職員の人員確保を!!

辻 泰弘: 税関は国際化の進展、薬物の蔓延などで非常な困難。人員確保に特段の配慮が必要。

麻生 大臣: 日本の治安を維持する意味でも絶対的な条件。業務効率化とともに人員確保に努力。

◎ 「日本の政治は捨てたもんじゃない!」消費税の引き上げ決定の評価は!?

辻 泰弘: 民主党政権時の消費税引き上げの評価は。高人気の小泉政権で自民党がすべきだった。

麻生 大臣: 高く評価。歴代の政権みんな避けたことを三党合意でできた。極めて大きな意義。

◎ 消費税で財源は確保! 小泉改革流の社会保障費の機械的削減は行わない!!

辻 泰弘: 社会保障に充てると消費税引き上げ。毎年2200億円カットのような歳出削減行わない。

麻生 大臣: 社会保障費抑制には重点化・効率化が必要。現段階で特定の方向性決まっていない。

◎ 小泉政権時代の郵政民営化に対する見解は。郵政を政治が翻弄するな!!

辻 泰弘: 麻生大臣が反対だった小泉改革の郵政民営化は何だったのか。昨年の見直しの評価は。

公共性、地域への貢献、Eバーサルサービスなどで新たにスタート。これ以上政治が翻弄せぬよう。

麻生 大臣: 郵便・貯金・保険の三事業一体でサービス提供、収益性確保。昨年の改正が正しい。

◎ 解雇規制の緩和など安倍政権は「市場経済原理主義」に向かっている!!

辻 泰弘: 安倍政権で経済財政諮問会議、規制改革会議復活。竹中氏も。市場原理主義台頭では。

麻生 大臣: 何でも民間、競争・効率、弱者顧みずではない。自助自立第一。皆保険・皆年金維持。

◎ 消費税の引き上げ財源で前期高齢者医療制度に対する公費投入を!!

辻 泰弘: 14兆円の消費税引き上げ。日頃できないことに。前期高齢者医療制度に公費投入を。

麻生 大臣: 前期高齢者医療は消費税の使途対象ではない。公費投入はよほど慎重な検討が必要。

◎ 難病対策が法制化された暁には経費を消費税の使途対象とすべき!!

辻 泰弘: 厚労副大臣時に難病対策に取り組み、法制化の流れをつくった。消費税の使途対象に。

麻生 大臣: 法律の作り方次第。新しく難病対策を加えるかは法律で決まる。法制化は未定。

◎ 消費税非課税となっている医療における「損税」を抜本的に解消せよ!!

辻 泰弘: 消費税非課税の医療における「損税」解消をはかるべき。対応の現状、今後の方針は。

神田 厚生労働省審議官: 高額投資は区分して措置。中医協で検討中。課税のあり方引き続き検討。

厚労副大臣時代をはさみ一昨年6月以来の委員会質疑。本号は下記のホームページに掲載済。